

健康診断

【コース】 ～ 検査の説明等 ～

検査項目		この検査でわかること	コース名			
			A	B	C	
診察・ 身体計測など	診察	自覚症状・家族歴・既往歴・服薬治療中の病気の有無・喫煙の有無など質問をもとにした医師の予備的診断です。	●	●	●	
	身長・体重	肥満・やせ過ぎを調べます。				
	血圧	血圧が高いと脳卒中の危険性が高くなります。1回の測定で正常より高くても高血圧とはいえません。食事内容や運動、ストレスなどで容易に変動しますので定期的に測定する必要があります。	●	●	●	
	腹囲	へその高さで測った胴回りの長さのことで、内臓脂肪の蓄積を調べます。				
	視力	近視・遠視の有無や目の異常を調べます。	●	●	●	
	聴力	どのくらい小さい音まで聞こえるかを調べます。	●	●	●	
尿検査	尿蛋白	主に糸球体腎炎、ネフローゼ症候群、糖尿病性腎症などの腎疾患や尿路感染症で陽性となります。				
	尿糖	主に糖尿病で陽性となります。	●	●	●	
	尿潜血	炎症（膀胱炎、腎炎、尿道炎）結石、尿路系がんなどで陽性となります。				
	尿pH	酸性尿かアルカリ性尿を調べる検査です。				
	尿ウロビリノーゲン	主に肝機能障害のときに異常反応が出ます。				
血液検査	血液一般	赤血球	貧血では減少し、多血症では増加します。	●	●	
		白血球	感染症や血液疾患などを調べます。	●	●	
		血色素量	血色素（ヘモグロビン）は赤血球の中にある鉄を結合したたんぱく質のことで、酸素の運搬役です。貧血では減少し、多血症では増加します。	●	●	
		ヘマトクリット	血液中にどのくらいの割合で血球が含まれているのかを調べます。	●	●	
		血小板	低い値だと出血が止まりにくいことを示します。	●	●	
		肝機能	AST (GOT)	代表的な肝機能の指標であり、肝炎などで値が高くなります。また、ASTは骨格筋・心筋・赤血球の破壊でも上昇します。ALTはより肝臓に特異性が高く、肝炎の症状の重要な指標となります。	●	●
	ALT (GPT)		●	●		
	γ-GTP	肝・胆道系障害の指標です。ほかの指標に比べアルコールの影響を特に受けやすいので飲酒による肝障害の指標にもなります。	●	●		
	脂質	中性脂肪	高値は、肥満や脂肪肝・動脈硬化の原因になります。食事による変動が大きいので、食後時間を考慮し、状態を判定します。	●	●	
		HDLコレステロール	善玉コレステロールと呼ばれ、血管の内壁に付着したコレステロールを回収します。低値は動脈硬化の原因となります。	●	●	
		LDLコレステロール	悪玉コレステロールと呼ばれ、血液中に増加すると血管壁にたまり、動脈硬化の原因となります。	●	●	
		総コレステロール	血液中の脂肪の量を調べる検査です。高値が続くと、高脂血症や動脈硬化性の病気がおこりやすくなります。HDL・LDLコレステロールの数値を参考とします。	●	●	
	代謝	血糖	血液中のブドウ糖のことで、糖尿病の有無や程度を診断するための検査です。食事による変動が大きいので、食後時間を考慮し、状態を判定します。	●	●	
		HbA1c	過去1～2カ月の平均的な血糖値を反映する検査で、主に糖尿病治療の良否の判断の指標として使われます。	●	●	
	その他	胸部X線 1方向	肺や心臓、肺の間にある縦隔等の気管の病気の有無、その広がり、臓器の位置がわかります。	●	●	●
心電図		心臓の状態をチェックし、不整脈・心肥大・狭心症・心筋梗塞等がないかを調べます。	●	●		
健康診断報告書		実施された「健康診断の結果」を分かり易く、A3サイズにまとめた報告書です。	●	●	●	

※オプション追加検査

検査項目	検査内容	この検査でわかること
大腸がん検査	便潜血検査	便中の血液の有無を調べる大腸がんの検査です。
肝炎ウイルス検査	HBs抗原・抗体 およびHCV抗体	B型肝炎およびC型肝炎ウイルスの検査です。
肺がん検査	胸部ヘリカルCT	胸部レントゲンでも発見しにくい初期の肺がんを調べる検査です。
	喀痰検査	3日間痰を採取し、がん細胞組織を調べる検査です。
甲状腺健診	超音波＋血液検査 (TSH・TPO-Ab)	甲状腺腫瘍や甲状腺機能の検査です。
長時間心電図	携帯型心電図	仕事や日常生活の中で心電図検査です。
心不全健診	血液検査 (BNP)	心不全の有無を調べる検査です。
前立腺がん検査	血液検査 (PSA)	血液での腫瘍マーカーによる前立腺がんの検査です。
握力検査	握力	握力を測定します。
便細菌検査	便細菌培養検査	細菌の有無、菌量および菌種を調べる検査です。
胃がん検査	胃部X線	早期の胃がん検査です。
腹部画像検査	腹部超音波	肝臓・脾臓・胆のう・膵臓・腎臓の検査です。
ツバクルリン反応検査	皮内反応検査	結核に対する免疫の有無を調べる検査です。